

スタンダードⅢ 19-1-1

20/1/10

花の特性「スイートピーのセンターピース」

花材

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....



スイートピーとカスミソウを使って
春のセンターピースをつくりましょう。
底面以外のポイントはバラにするといいいでしょう。
ボリューム感を出すために、
底面をカスミソウのパーツで作ります。

高さの花①：バラ

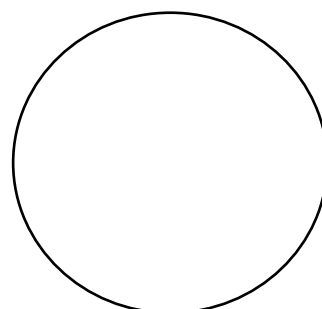
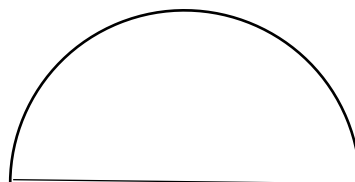
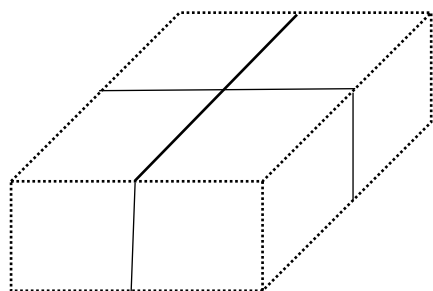
底面の花②～⑨：カスミソウパーツ

フォーカルポイント：バラ

それぞれの花の位置を記入して確認しましょう。

(オアシス上の点)

(花の位置)



スタンダードⅡ 19-1-1

20/1/10

花の特性「スイートピーのセンターピース」

花材

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....



スイートピーとバラでセンターピースをつくりましょう。

高さの花①：スイートピー

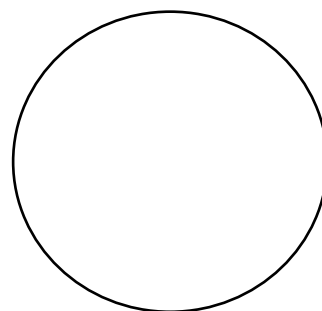
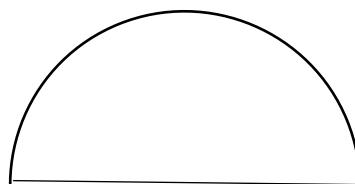
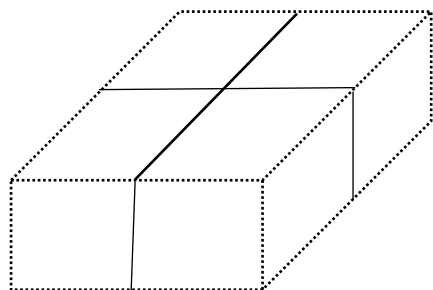
底面の花②～⑨：スイートピー

フォーカルポイント：

それぞれの花の位置とさす位置を記入して確認しましょう。

(オアシス上の点)

(花の位置)



スタンダードI 19-1-1

20/1/10

アメリカンスタイル「春のラウンドスタイル」

花材

.....
.....
.....
.....
.....
.....
.....
.....
.....
.....



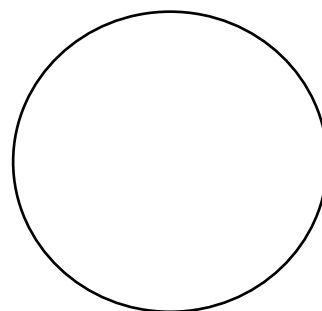
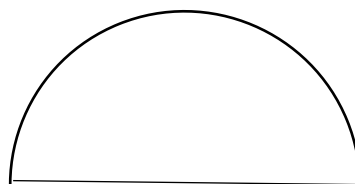
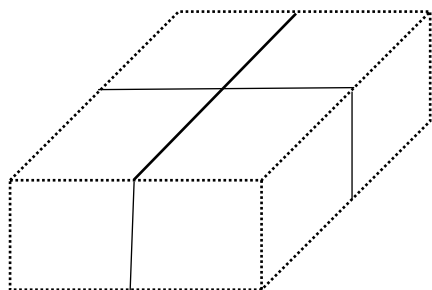
テーブルに飾るセンターピースをつくりましょう。

センターピースは四方見なので、前後左右、どこから見ても同じように見えるラウンドスタイルが適しています。今回は、春の花の代表格であるスイートピーを加えます。

花を挿す位置を下記に記入しましょう。

(オアシス上の点)

(花の位置)



スタンダードⅢ 19-1-2

20/1/24

色彩「スプリングバスケット」

チューリップのトライアングル

花材

.....
.....
.....
.....
.....
.....
.....
.....
.....
.....



2色のチューリップを使い、春のトライアングルを作りましょう。

白樺の樹皮でおおわれた器をつかいます。



〔色彩〕

配色はアナログス（隣り合う3色の組合せ）です。オレンジ～赤～紫です。彩度が高いときついイメージになりがちです。彩度の高いものと低いものを組み合わせることで柔らかみができます。

今回は紫の濃淡でバランスをとるとよいでしょう。

オレンジ（彩度低）：ラナンキュラス

赤（オレンジ系ピンク）：クリスマスドリーム

紫（濃）：ネグリタ，スマレ，スイートピー

紫（淡）：アネモネ

スタンダードⅢ 19-1-2

20/2/6

シーズナル「バレンタインブーケ」

バラのスパイラルブーケ

花材

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....



バレンタインデーにむけて3種類のバラでスパイラルブーケを作りましょう。

〔色彩〕メインの配色は淡紫～淡い赤紫～ピンク（隣り合う3色の組合せ）です。

〔活かし方〕マスフラワーであるバラを活かすために、平面的なフォームフラワーでかさをだしやすいマーガレット、フィラーフラワーのスターチスを使用します。マーガレットの中心の黄色系オレンジはメインカラーのバラの補色になります。

〔ブーケサポートの作り方〕

花束を作成しやすいように、
ドライリースにワイヤーを掛けて
ブーケサポートを作りましょう。

ドライリース口径20センチ

ワイヤー#20をトリプル（3本）でテーピングします。テープはリースの色に合わせます。



① 先端1/3をU字に曲げます。



②それぞれリースの前後左右に
引っ掛け、余分な長さをツイス
ティングします。



③4本のワイヤーを中央で
まとめツイスティングして
ハンドルにします。

スタンダードI 19-2-1

20/2/7

シーズナル「バレンタインの花束」

花材

.....
.....
.....
.....
.....
.....
.....
.....
.....
.....



花束を作ってみましょう。

束ねやすいように、あんこになる花材やブーケサポートを使います。今日はあんこになる花材，グニューカリを使いましょ。

〔ラッピング〕

花束を差し上げる際にラッピングをします。ラッピングセットとしてタオルペーパー・アルミホイル・ラッピングペーパー・セロファン・リボンが必要です。

ラッピングの役割は 2 つあります。ひとつは付加価値をつけることです。リボンをつけたり，好みのラッピングペーパーを加えることで作品のデザイン性を高めます。二つ目は花の保護です。水持ちを少しでも良くするためにタオルペーパーとアルミホイルで水の蒸発を防ぎます。また，やわらかい紙とセロファンで覆うことで風や衝撃をある程度防ぐことができます。